

【達成状況に関する評価基準】※運営に関する計画の評価基準と同じ  
 A：目標を上回って達成した B：目標どおりに達成した  
 C：取り組んだが目標を達成できなかった D：ほとんど取り組めず目標も達成できなかった

黄色塗り部分は決算報告時に記載（配付申請時は記載不要）

【様式1】

## 令和7年度 校長経営戦略支援予算学校配付配付申請書

(校園コード  )

※校園コードを必ず入力してください。

学校名

※学校名は校園コードを入力すると自動で表記されます。

取組に対する評価状況

学校関係者による評価実施済

1 配付額  円 → 決算額  円

### 2 配付上限額

学校配当	+	学級数	+	特別支援学級及び通級による指導の開設校(1開設1学級とみなす)	×	学級配当
<input type="text" value="350,000"/>		<input type="text" value="9学級"/>		<input type="text" value="4学級"/>		<input type="text" value="29,000"/>
※カッコ内に学級数を入力してください。色付きセル部分は自動計算されます。						
配付上限額	=	<input type="text" value="727,000"/>				

### 3 年度目標(予算反映するもののみ記載)

- ①生徒アンケート「命や人権は大切だと思う」の質問項目で最も肯定的に答える生徒を92%以上とする。
- ②中学校チャレンジテストにおける国語および数学の平均点の対府比を、同一母集団において経年的に比較し、いずれの学年も前年度より0.01ポイント向上させる。
- ③校内調査における「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか」に対して、最も肯定的な「好き」を回答する生徒の割合を55%以上にする。

目標に対する達成状況(取組完了時)

- ①88.8% ※未達成 国際理解教育や性教育など、学年の状況に応じた取組を実施した。
- ②中2国1.04→1.03、数1.10→1.07、中3国1.01→1.02、数1.16→1.10 ※一部達成 何れも府平均は上回る。
- ③60% ※達成 運動やスポーツを好きな生徒の割合は向上した。

達成

B

### 4 年度目標達成に向けた取組内容(予算反映するもののみ記載)

- ①各学年生徒の課題解決に向けての人権学習、性教育を行う。
- ②校内研究授業・研究協議を通して、教科の特性を活かしたよくわかる授業を展開していく。

### 5 年度目標に対する進捗状況を測る指標

- ①人権学習、性教育を進めて、学校生徒アンケートで昨年度の数値を上回る。
- ②③「チャレンジテスト」「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」で昨年度の数値を上回る。

指標に対する達成状況(取組完了時)

- ①91.2%→88.8% ※未達成 一部取組の実施時期が遅く結果に反映されず。相手を思いやる生徒は増加。
- ②③いずれも昨年度結果を若干下回ったが、ICT活用、探求学習など新たな取組を進めてきた。

※事業効果は必ず数値目標を設定のうえ、進捗状況を測ることができる内容としてください。

達成

B

### 6 昨年度からの改善点など ※自由記入

- ・本校が抱えているいじめや不登校問題を解決していくためにも、他者を理解し支えあう集団作りを進める。また学習意識や運動能力を高めることで自尊感情を育て、問題点を解消していくきっかけとしていく。
- ・次年度より校内教育支援センターの開設が決定し、COCOLOプランに基づき、生徒すべての学びの場を確保し、学びたいと思ったときに学べる環境を整える。

【裏面に続く⇒】

